

2020年度 財政・金融・金融法制研究基金

研究助成金募集要項

公益財団法人 日本法制学会

公益財団法人 日本法制学会
2020年度 財政・金融・金融法制研究基金
研究助成金募集要項

1 助成の趣旨

「財政・金融・金融法制研究基金」は、財団法人日本法制学会の創立80周年記念事業として、平成3年に設立されました。本基金は、財政学、金融学、金融法学、その他人文・社会科学に関する学術研究の促進を図ることを目的とします。

2 助成の対象となる研究分野及び学会・研究集会

財政学、金融学、金融法学、およびそれらの境界領域に属する研究分野に対し助成します。また学会・研究集会の開催に対する助成についても併せて募集します。

3 助成金額

研究助成金（イ） 1 研究題目あたり 70万円まで
研究助成金（ロ） 1 研究題目あたり 30万円まで
学会・研究集会 1 組織・大会あたり 30万円まで
なお助成の対象となるのは、研究実施に直接必要と認められる経費に限られます。

4 助成研究期間

申請以後から2021年3月31日までに研究及び学会・研究集会が終了し、2021年5月7日までに研究成果のとりまとめができるもの。

5 申請の資格・条件

- （1）研究助成金（イ） 日本の大学、研究所、研究機関、教育機関等において研究活動に従事する方であれば、応募資格に特に制限を設けません。
研究助成金（ロ） 2020年3月1日現在で日本国内の大学院博士課程（博士課程後期課程）に在籍する方および進学予定の方、もしくはそれと同等以上の能力を有する方を対象とします。
学会・研究集会 経済学、財政学、金融学、金融法学およびそれらの境界領域に属する研究分野の学術研究団体・グループが主催する会を対象とします。
- （2）助成の対象となる研究は申請者が主体となって、2020年4月以後から研究を開始するか、2019年度中に開始し、継続中の研究とします。
- （3）申請者は、当該研究について推薦書（大学院生の場合は指導教員の推薦書）を必要とします。
- （4）申請は1個人、1グループで1研究とします。
- （5）助成金は、最高3年まで連続しての助成が可能です。ただし、選考は1年毎に新規申請者と同じに選考しますので、申請手続きは1年毎に行ってください。

6 申請方法・募集期間

所定の「財政・金融・金融法制研究基金研究助成交付申請書」を用い、原本1部とコピー2部を2020年2月21日 から 3月2日までに必着となるよう、下記の公益財団法人日本法制学会（事務局）まで郵送してください。
なお申請書の書式は、ホームページ（<http://www.hoseigakkai.jp>）からダウンロードするか事務局までご請求ください。

7 選考方法

公益財団法人日本法制学会選考委員会にて審査の上、理事会で決定します。

選考委員会委員

委員長	吉野 直行	アジア開発銀行研究所所長/慶應義塾大学名誉教授
副委員長	岩原 紳作	早稲田大学法学部教授
委員	佐藤 主光	一橋大学大学院経済学研究科教授
	道盛 大志郎	株式会社大和総研専務理事
	米田 耕一郎	首都圏新都市鉄道株式会社代表取締役専務

8 助成の決定通知

助成の決定は2020年4月上旬までに、採否ともに申請者に対し、文書又はメールにて通知します。

9 交付方法

助成金の交付は個人名義、又は団体名義となります。所属機関における寄付・助成金受け入れに関する規則がある場合はお申し出下さい。

10 助成金取得者の主な義務

- （1）助成金の交付決定通知を受けた方は、期限までに研究成果報告書、会計報告書を提出してください。
- （2）期限までに和文の要約を提出してください。要約の分量は、A4用紙3頁程度(5,000字程度)。
- （3）助成を受けた研究の成果公表（論文などの発表）、学会・研究集会に際しては、「2020年度 財政・金融・金融法制研究基金研究助成」を受けたことを明示してください。
- （4）研究の中止および不能の場合は、事務局と相談の上、助成金の一部または全額を返還していただくことになります。

11 申込書送付先、連絡先

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-15-2 九段坂パークビル 3階
公益財団法人 日本法制学会
TEL 03-6822-9901 Fax 03-3556-8217
E-mail: jimukyoku@hoseigakkai.jp

12 公益財団法人日本法制学会

公益財団法人日本法制学会は、大正2年(1913)に創立された民間財団です。文部科学省所轄でしたが、平成24年4月に公益財団法人に移行し、研究助成、研究調査、社会貢献の3つを主な事業として活動しています。団体の詳細についてはホームページ(<http://www.hoseigakkai.jp>)を参照ください。

主な役員

会長 村田 吉隆
理事長 澤野 次郎

以上

年 度

財政・金融・金融法制研究基金研究助成金(イ)申請書

年 月 日

公益財団法人 日本法制学会
理事長 澤野次郎殿

ふ り が な
申請者氏名
(代表研究者)

印

自宅住所 〒 —

電話 () —
E-mail:

下記のとおり、財政・金融・金融法制研究基金研究助成金(イ)を申請いたします。
記

ふ り が な 申請者氏名		男 ・ 女	年 月 日生 歳
所属機関等の名称			
学年・在籍身分等			
所在地 〒 —			
電話 () — E-mail:			

1.研究題目(テーマを簡潔にまとめて題目をつけてください)

英文題目(必要があれば)

研究期間	年 月 ~ 年 月(予定)	助成希望金額 万円
------	---------------	-----------

研究指導者(現在ある場合)

2. 申請者の履歴	
申請者氏名	
ローマ字	(姓) (名)
学歴（大学より）	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
専攻分野	
主な著書及び論文 (1～5 編)	
3. 申請研究の目的・意義（研究の萌芽性・独創性・先見性などを中心に説明してください。）	
4. 申請研究の計画（どのような研究方法で、何を、どこまで明らかにするか、簡潔に説明してください。研究のスケジュールを記すのも可。）	

4.申請研究の計画（どのような研究方法で、何を、どこまで明らかにするか、簡潔に説明してください。研究のスケジュールを記すのも可。）

5. 申請研究のこれまでの経過

6.当該研究が共同研究の場合の研究者リスト 計 名（代表者を含めて）			
代表研究者氏 名	年齢	専攻・専門	所属・現職・学位
共同研究者氏 名	年齢	専攻・専門	所属・現職・学位・自宅住所（〒）

●6. については欄内に書ききれない場合は別紙を添付し提出してください。記入の必要がない場合は空欄にすること。

7.申請助成金の使途内訳計画書（各費目は千円単位で、合計は四捨五入して記入してください。）				
費 目	金 額		主 な 内 容	内 訳 例
1. 旅費・交通費				国内旅費 国外旅費（国名： ） 上記旅費以外の交通費
2. 謝金・研究委託費				研究協力に関わる諸経費、調査委託料等
3. 会議費				会議場使用費、会議雑費（通信費・資料印刷・複写費を含む）
4. 資料経費				資料・図書購入費
5. 機械・器具・備品費				研究のため購入する1点5万円以上の機械・器具などの費用
6. その他諸経費				消耗品等、研究に要する上記に含まれない費用
合 計		千円		本申請書に記載の交付希望金額と一致させること

・この用紙に書ききれない場合は、別紙を添付してください。

年 度

財政・金融・金融法制研究基金研究助成金（イ）推薦書

公益財団法人 日本法制学会
理事長 澤野次郎殿

推薦者氏名 _____

(印)

所属機関名 _____

役職名 _____

住 所 〒 _____

電話 () _____

E-mail :

下記のとおり、財政・金融・金融法制研究基金研究助成金（イ）の候補者を推薦いたします。

記

氏 名（共同研究の場合は代表研究者）	候補者との関係
研究題目	
推薦理由	
備 考	

(注)ワードプロセッサまたは黒ボールペンで記入してください。

年 度

財政・金融・金融法制研究基金研究助成金(口)推薦書

公益財団法人 日本法制学会
理事長 澤野 次郎 殿

推薦者氏名 _____ (印)

所属機関名 _____

役職名 _____

住 所 〒 _____

電話 (_____) _____
E-mail : _____

下記のとおり、財政・金融・金融法制研究基金研究助成金(口)の候補者を推薦いたします。

記

氏 名 (共同研究の場合は代表研究者)	候補者との関係
研究題目	
推薦理由	
備 考	

(注)ワードプロセッサまたは黒ボールペンで記入してください。

年 度

財政・金融・金融法制研究基金研究助成金(口)申請書

年 月 日

公益財団法人 日本法制学会
理事長 澤野 次郎 殿

ふ り が な
申請者氏名
(代表研究者)

印

自宅住所 〒

電話 ()
E-mail:

下記のとおり、財政・金融・金融法制研究基金研究助成金(口)を申請いたします。

記

ふ り が な 申請者氏名	男・女	年 月 日生 歳
所属機関等の名称 学年・在籍身分等 所在地 〒 電話 () E-mail:		

1.研究題目(テーマを簡潔にまとめて題目をつけてください)

英文題目;

研究期間	年 月 ~ 年 月(予定)	助成希望金額 万円
------	---------------	-----------

研究指導者(現在ある場合)

2. 申請者の履歴	
申請者氏名	
ローマ字	(姓) (名)
学歴（大学より）	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
専攻分野	
主な著書及び論文 (1～5 編)	
3. 申請研究の目的・意義（研究の萌芽性・独創性・先見性などを中心に説明してください。）	
4. 申請研究の計画（どのような研究方法で、何を、どこまで明らかにするか、簡潔に説明してください。研究のスケジュールを記すのも可。）	

5. 申請研究のこれまでの経過

6. 当該研究が共同研究の場合の研究者リスト 計 名（代表者を含めて）

代表研究者氏 名 ^{ふりがな}	年齢	専攻・専門	所属・現職・学位
共同研究者氏 名 ^{ふりがな}	年齢	専攻・専門	所属・現職・学位・自宅住所（〒）

●6. については欄内に書ききれない場合は別紙を添付し提出してください。記入の必要がない場合は空欄にすること。

7. 申請助成金の使途内訳計画書（各費目は千円単位で、合計は四捨五入して記入してください。）

費 目	金 額	主 な 内 容	費 目 内 訳 例
1. 旅費・交通費			国内旅費 国外旅費（国名： ） 上記旅費以外の交通費
2. 謝金・研究委託費			研究協力に関わる諸経費、調査委託料等
3. 会議費			会議場使用費、会議雑費（通信費・資料印刷・複写費を含む）
4. 資料経費			資料・図書購入費
5. 機械・器具・備品費			研究のため購入する1点5万円以上の機械・器具などの費用
6. その他諸経費			消耗品等、研究に要する上記に含まれない費用
合 計			本申請書に記載の交付希望金額と一致させること
		千円	

・この用紙に書ききれない場合は、別紙を添付してください。

年 度

財政・金融・金融法制研究基金研究助成金(口)推薦書

公益財団法人 日本法制学会
理事長 澤野 次郎 殿

推薦者氏名 _____ (印)

所属機関名 _____

役職名 _____

住 所 〒 _____

電話 (_____) _____
E-mail : _____

下記のとおり、財政・金融・金融法制研究基金研究助成金(口)の候補者を推薦いたします。

記

氏 名 (共同研究の場合は代表研究者)	候補者との関係
研究題目	
推薦理由	
備 考	

(注)ワードプロセッサまたは黒ボールペンで記入してください。

学会・研究大会助成 申請書

年 月 日

理事長 澤野次郎殿

申請者氏名 (印)

所属・職名 _____

名 称
 事務局所在地 〒
 事務局長名
 電 話 ()
 F A X ()
 eメール @

※ 団体の説明資料があれば添付してください。

下記のとおり申請します。

記

①	大会の名称	
	大会のテーマ	
	共催団体名	
	後援団体名	
	開催日	
	開催場所	
②大会の目的		

※ 過去に開催実績がある場合には関係資料を添付してください。

③計画の概要						
④運営の経過						
⑤参加予定人数 人						
⑥助成希望額 万円（上限 30 万円）				⑦予算総額 万円		
⑧助成金の使途	費 目	金額 (千円)	内訳、又は説明	費 目	金額 (千円)	内訳、又は説明
	人 件 費			印 刷 費		
	旅費交通費			消 耗 品 費		
	謝 金			雑 費		
	通 信 費					
	会 場 費			合 計		
⑨他機関からの助成があれば助成額とその機関名						
⑩助成が必要な理由						
受付						